

## 記入例 KPK-A55-KS

### 低圧太陽光発電設備技術検討用資料(JET認証品用)

#### 1. 直 流 発 電 機

項目	仕 様			
種別				
形式				
製造者				
出力 特性	出力	kW		
	【モジュール1枚当たり】			
	最大出力:	W	最大出力動作電圧:	V
	最大出力動作電流:	A	開放電圧:	V
	短絡電流:	A	放射照度:	AM1. 5, 1kW/m <sup>2</sup>
	モジュール温度:	25℃	モジュール枚数:	枚
	【モジュール1枚当たり】			
	最大出力:	W	最大出力動作電圧:	V
	最大出力動作電流:	A	開放電圧:	V
	短絡電流:	A	放射照度:	AM1. 5, 1kW/m <sup>2</sup>
	モジュール温度:	25℃	モジュール枚数:	枚
	発電設備 総出力		kW	

#### お客さま名

#### 2. 引込口配線および逆変換装置までの電線

<p>先方柱</p> <p>①: 先方柱～引込口配線 受電点 ②: 引込口配線 受電点～WHM ③: WHMから分電盤までの配線 ④: 分電盤～逆変換装置までの配線</p>				
電線種別	①※1	②	③	④
電線サイズ				
長さ				

※1: 先方柱がある場合のみ、①欄へ記入ください。

#### 3. 逆潮流の有無

逆潮流

有・無

本資料は、各電力会社の標準整定値を元に設定可能な値を記載しています。また、“→” 付きの項目は出荷時設定から変更が必要な項目です。系統連系前に確実に設定してください。

#### 4. 逆 変 換 装 置

上記直流発電機とのセット台数			
認証登録	有・無	承認登録番号	MP-0141
形式	KPK-A55-KS	製造者	オムロンソーシアルソリューションズ(株)

項目		仕様		項目		仕様	
交流出力関連	電気方式	単相2線式		自動電圧調整装置	有・無		
	電圧	202 V	最大出力		5.50 kW		
	設定力率時の皮相電力		5.79 kVA				
	設定力率時の出力		5.50 kW				
				自動電圧調整装置	最大110Vまでの整定可否		
					有・否		
				自動電圧調整装置	整定上限値(ご希望がある場合)		113 V

		系統連系規程標準整定範囲		お客さま設備整定値				系統連系規程標準整定範囲		お客さま設備整定値		
		検出レベル (整定範囲)	検出時間 (整定範囲)	検出レベル	検出時間			検出レベル	時間	検出レベル	検出時間	
系統事故対策	過電圧(OVR)	115% (110~120%)	1秒 (0.5~2秒)	115 V	1.0 秒	受動的 方式  能動的 方式  従来型  新方式	電圧位相跳躍検出	±3~±10度	~0.5秒			
	不足電圧(UVR)	80% (80~90%)		80 V	1.0 秒		3次高調波電圧歪急増検出	+1~+3%				
	周波数上昇(OFR)	61.2Hz (60.6~61.8Hz)		61.2 Hz	1.0 秒		周波数変化率検出	±0.1~±0.3%		—	0.5 秒	
	周波数低下(UFR)	58.2Hz (57.0~59.4Hz)		→57.0Hz	→2.0 秒							
お客さま構内事故対策		過電流素子(OC)付漏電遮断器		適・否				周波数シフト方式	定格周波数の数%	0.5~1.0秒		
		製造者		極・素子数			スリップモード周波数シフト方式	—				
		逆接続	可・否	型式			有効電力変動方式	運転出力の数%				
連系の再開		自動・手動	復電後	300	秒			無効電力変動方式	定格出力の数%			
力率一定制御		有・無		設定力率	0.95			負荷変動方式	定格出力の数%			
備考		「有効電力一定制御機器」										
							ベテップ注入付周波数フィードバック方式	—	瞬時	有・無		

#### 5. 引込方式(特例適用の場合のみ記入する。)

引込方式	別引込方式・共用引込方式(Y分岐)
発電機設置者と需要場所の電気の利用者	同一・相違

#### 6. 単線結線図, 平面図

解列箇所(遮断器種別, 容量, 極・素子数), パワーコンディショナー箇所(逆変換装置),  
分電盤箇所, 電力量計箇所等を記入する。

#### 7. JET認証証明書

JET認証証明書(写)を添付のこと。

工事店情報	
電気工事店名	様
ご担当者名	様
連絡先	